

防災都市江東の
実現へ向け

水上の防災ネットワークを強化



▲防災拠点・観光拠点として、リニューアルされた高橋防災船着場

協働事業提案制度により昨年4月から実施している家庭訪問型子育て支援事業は、子育て中の悩みを抱える保護者のお宅に子育て経験のある支援ボランティア(ビジター)が訪問し、育

孤立した子育ての不安を
みんなで解消

「家庭訪問型子育て支援事業」展開中

▲ご家庭に相談員が訪問し、保護者の方に安心を届けます

くの子育てひろばを利用してみるなど子育て生活を地域につなげていきます。

実施団体のNPOことう親子センターは、平成20年からこの事業を自主的に実施してきま

児指導ではなく、もっぱら保護者の悩みに耳を傾けて、不安を解消するもので、保護者の心持に寄り添い、健やかな子育て生活に向けて応援していきます。

訪問は、週1回2時間を目安に2、3か月間に10回程度。それまでひとり抱えていた悩みが少しずつ晴れていくのに応じて、一緒に買い物に出かけたり、近くの子育てひろばを利用してみるなど子育て生活を地域につなげていきます。

実施団体のNPOことう親子センターは、平成20年からこの事業を自主的に実施してきま

区では、老朽化した既存の防災船着場を改修し、災害時に物資や被災者の輸送に使用できる緊急輸送ネットワーク用の水上輸送基地として整備しています。

区所有の防災船着場8か所のうち、高橋乗船場外2か所を改修します。このたび、高橋乗船場の改修が完了し、平成26年度には黒船橋乗船場を、平成27年

区では現在、老朽化した防災船着場3か所を本年度から3か年で順次改修しています。このたび、高橋防災船着場(高橋乗船場)の改修が完了しました。区内には区所有の防災船着場が8か所あり、災害時における緊急輸送ネットワークの基地として活用します。また、平常時には舟運事業の船着場としての利用も見込まれ、新たな観光拠点としても期待されます。

区は夢の島乗船場を順次改修予定です。

水辺観光の新拠点に

区の特徴である縦横に流れる数多くの河川・運河を生かし、平常時は、防災船着場を一般開放することで、防災船着場の周知を図ります。また、他区と連携したリバーツアーの乗降船に活用される等、区の水辺観光の拠点としても活用されます。